

共有事項

(一社) みやぎ連携復興センター (1月15日時点)

ミニ勉強会「福島からの避難者の現状」について。

福島県から隣県である宮城県には多くの県外避難者が来ている。東日本大震災からまもなく15年。これまでと現状について当センターのスタッフが紹介した。また、宮城県内で新たな仕事を始めた県外被害者の方にも参加していただいて、生の声を聞く勉強会を実施(予定)。

令和7年度復興庁被災者支援コーディネート事業

1月26日(月) 15:00~17:00 仙台市市民活動サポートセンター

第8回大規模災害公営住宅 自治会交流会

大規模災害公営住宅(整備戸数約100戸以上)の単独自治会/町内会、共催者が招待する自治組織(共益費管理組合は除く)、及びこれらの支援者(行政含む)を対象に持続可能なコミュニティづくりの可能性検討と自治会役員の今後の意欲向上や自治会運営のノウハウやヒント取得、役員や支援者との交流を目的に開催している。いわて、みやぎ、ふくしまの連携復興センターが共催となって、東日本大震災があった3月11日の1か月前頃に開催している。今年が8回目で3つの連携復興センターで実施するのが最後となる。

令和7年度復興庁被災者支援コーディネート事業

2月11日(水・祝) 11:00 ~ 16:30 多賀城市宮鶴ヶ谷住宅 集会場

「県域情報交流会(仮称)」について

東日本大震災の復興支援において被災者支援コーディネート事業が果たした役割をふりかえり、地域コーディネーターの意味・意義を問い直し、これからの地域コーディネーターのあり方や人材育成について考える交流会を開催する。県内の気仙沼、石巻、県南で活動していたコーディネーターから生の声を聞き、それを基にこれからのコーディネート事業についてワークショップを行う。

令和7年度復興庁被災者支援コーディネート事業

2月16日(月) 14:00~17:00 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール